

格差は意図的に作られる

国籍法改正案をご存じですか

国籍法改正案とは、父親が日本人であれば、その男性と婚姻関係のない外国人女性の子供でも簡単に日本国籍を取得できるという法案です。

日本は極めて安全で、働きやすい国。この法案によって大勢の外国人労働者が日本へやってくる事になるでしょう。※この法案はDNA鑑定も無いザル法のため、血の繋がりの無い母子もやってくるでしょう。これによって日本の雇用がどうなるのか日本人労働者と外国人労働者、別々の視点で見えます。

外国人

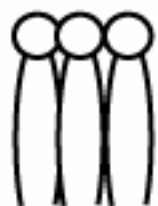
母国にしおくりもできるわ!

父親が日本人の子供



外国人母

日本人の子供を育てるために、日本にビザなしでいられる。日本で働ける。



でも



日本人に差別される。(そもそもいい加減な法案で在留資格を得ているため。) 企業側は外国人労働者を低賃金で雇う。リストラも多い。母国で無いから暮らしにくい。母国に仕送りしているから生活が苦しい。もっと保障がほしい。

かわいそうに。私が貴方達に参政権、重国籍、他にも色々な保障をあげましょう。



政治家

参政権を頂いたら絶対投票します!

実は差別や、格差の原因となる法案を作った張本人達

日本人



リストラ、低賃金、長時間労働派遣社員など、苦しい状況。そこへ外国人労働者が参入する事で、会社側と雇用される側により大きな溝が。



失業

外国人労働者が増えて、低賃金で人を雇えるようになってから、失業率が上がった。この状態で外国人労働者に偏見を持つなどと言われても無理な話。

こうなったのもお前達が今までまじめに働かなかったからだ。長時間労働でも低賃金でも文句を言うな!



会社

低賃金に長時間労働、過労死。生活保護を貰えず死んでいくお年寄りや、病院をたらい回しにされて死んでいく妊婦もいるのに... 外国人ばかり保証して... 日本人差別だ!!

誰が一番得をするのかを考えた場合、この法案はけして弱者のために作られたのでは無いと言う事がわかるはず。しかしこういう流れになっていったのも私たち一般人に何も責任が無かったわけでは無いのです。(裏へ続きます。)